

## 日本発ドイツ便り (番外編): なでしこジャパン

ドイツで開催された FIFA 女子ワールドカップの決勝戦の翌日にイタリアから、決勝戦の行われたフランクフルトに戻ってきました。

イタリアでは特にニュースになっていなくて、結果を知らないままの状態で帰ってきたわけですが、今回主会場となったフランクフルトでは大いに盛り上がっていました！

(ドイツでは、FIFA Frauen-Weltmeisterschaft: フ라우エン ヴェルトマイスターシャフト。略して WM : ヴェーエムといいます)

ホテルのチェックインの時、レセプションの人が「優勝おめでとう！すごい試合だったね～」と言ってくれました。(ここで私は結果を知るわけですが・・・)

スーパーとか買い物に行っても、(さすがにわざわざ話しかけては来ませんが)「あなたは日本人？」と確認の後「おめでとう！」。なんだかすごくないですか？あまりの反応にちょっとこっちがビックリです。

極めつけは、晩ご飯を食べに行った、いつものお気に入りのレストラン。

ウェイターさんから店のオーナーさんに、お店にいたほかのお客さんまで、お祝いしてくれました。多分、決勝トーナメントで日本とドイツが対戦したとき、みんなドイツが勝つて信じていただろうに～。皆応援してくれたのかと思うと嬉しくなりました。



謎の食後酒でなでしこジャパンの優勝に乾杯！

店のオーナーのおっちゃんからは、よく冷やした、ハーブで作ったような食後酒(名前は聞いたけど忘れました。ちょっと養命酒っぽい?)をプレゼントされ、皆で Prost! (プロースト! : 乾杯) です。結構強いお酒だったので、酔っ払って、ちょっとふらふらしながら(でもしっかりスーパーには寄って) なんだかいい気分でホテルに戻りました。

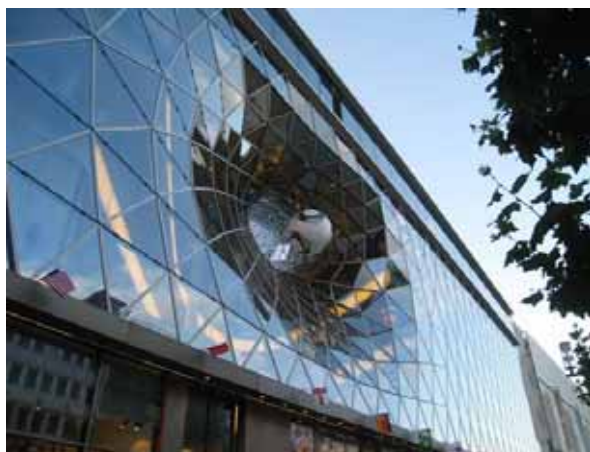
なでしこジャパンの皆さんとは、ニアミスだったみたいです。

私が丁度フランクフルト空港に降り立った時間帯に同じフランクフルトの空港から日本に旅立って行った...とホテルに帰ってからのニュースで知りました。(ニュースの中で、「日本人チームがエコノミークラスで今日ドイツを発ちました。」って報道されていたので...優勝したのに「エコノミークラス」で帰ったというのは、やっぱり意外だったんですね。)

決勝戦翌日の新聞記事をいくつか...



フランクフルトでは、2006年の男子の世界カップ同様に、メイン河沿いでパブリックビューイングの会場ができていたり、かなり盛り上がっていた模様です。あるスポーツニュースの中で、あの「皇帝」ベッケンバウアーさんが「今まで女子のサッカーには偏見を持っていたけど、それは間違いだった」と話していましたよ。



フランクフルトの街の中心の大通り Zeil でこんなものを見かけました。壁にめり込むサッカーボール？



これはドイツ代表の選手の巨大な像。スゴイ筋肉です。カッコいい!!◎

終わった後ではありましたが、これも WM を盛り上げるためのディスプレイの一つ。(それにしてもこの建物、まだ新しいショッピングセンターなんです、もともとこんな不思議な形なんですね...。こうやって見ると、丁度ゴールのネットみたいです。うまく活用していますね~)手前の黄色の掲示板みたいところに、累計の観客数などの(ドイツ人の大好きな)データが出てきます



予期してなかった嬉しいお知らせ、そしてドイツ人って良い人達だなあと改めて思ったフランクフルトの滞在でした。

なでしこジャパン、おめでとう!そしてありがとう!